

平成24年度
教員免許状更新講習
受講者募集要項

平成24年5月
宮崎産業経営大学

目次

- 1 . 講習開設の目的
- 2 . 受講対象者
- 3 . 講習日程等
- 4 . 講習の事前調査アンケート及び事後評価アンケート
- 5 . 修了認定の方法・基準
- 6 . 証明書の発行について
- 7 . 講座内容
- 8 . 申込方法
- 9 . 受講辞退について
- 10 . 受講者募集要項請求方法
- 11 . 問い合わせ先
- 12 . その他

講習会場案内図

1. 講習開設の目的

宮崎産業経営大学では、教職課程を有する大学として、本学卒業生に対する責任並びに、学校教員のスキルアップを目指し、これにより地域の教育力の向上にも寄与していきたいと考え、教員免許状更新講習を開設いたします。

2. 受講対象者

平成25年3月31日及び平成26年3月31日に修了確認期限を迎える現職教員(主に商業科教員)の方で、平成25年3月31日現在、満34歳、35歳、44歳、45歳、54歳、55歳の方。

対象年齢	生年月日
満34歳	昭和53(1978)年4月2日～昭和54(1979)年4月1日
満35歳	昭和52(1977)年4月2日～昭和53(1978)年4月1日
満44歳	昭和43(1968)年4月2日～昭和44(1969)年4月1日
満45歳	昭和42(1967)年4月2日～昭和43(1968)年4月1日
満54歳	昭和33(1958)年4月2日～昭和34(1959)年4月1日
満55歳	昭和32(1957)年4月2日～昭和33(1958)年4月1日

* 受講対象者および修了確認期限については、文部科学省ホームページを参照してください。

3. 講習日程等

★講習日程

教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項(選択領域)

日 程	時間数	講 座 名	認定番号
平成24年8月20日(月曜日)	6時間	経営講座 (情報教育論, 生産管理論, 経営戦略論など)	平 24-30610-55884 号
平成24年8月21日(火曜日)	6時間	思わず買わせてしまう仕掛けづくり～ マーケティングの理論と実践	平 24-30610-55885 号
平成24年8月22日(水曜日)	6時間	IFRS+ICT時代の会計情報論	平 24-30610-55886 号

★受付

午前8時30分から8時50分

★受講定員 各講座30名。(定員に満たない場合でも開講します。)

募集人数を超えた場合は、次の優先事項を考慮し、抽選により受講許可者を決定します。

- ・本学開講の2講座以上受講者
- ・平成25年3月31日に修了確認期限を迎える現職教員

★受講料 1講座 6,000円(銀行振込)

★会場 宮崎産業経営大学(宮崎県宮崎市古城町丸尾 100 番地)

4. 講習の事前調査アンケート及び事後評価アンケート

受講申込者には、事前に受講にあたってのニーズ調査を行います。また、講習終了後には講習に対する評価アンケートを行います。なお、評価アンケートの結果は集計後、文部科学省より公表されます。

5. 修了認定の方法・基準

修了認定は、修了試験によって行います。修了試験は、午後の講義時間内に筆記試験で行います。

なお、評価するにあたっての評価基準を次のように設定しています。

評価	点数	評価の定義
S(認定)	90～100点	当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。
A(認定)	80～89点	当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。
B(認定)	70～79点	当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。
C(認定)	60～69点	当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。
F(不認定)	0～59点	当該事項の到達目標に及ばない。

6. 証明書の発行について

各講座の修了試験に合格された方には、講座ごとに履修証明書を発行いたします。

履修認定時期は平成24年8月31日までです。平成24年9月10日までに履修証明書が送付されない場合はご連絡ください。

7. 講座内容

講座名	経営講座（情報教育論, 生産管理論, 経営戦略論など）	時間数	6時間
開催日	2012(平成 24)年 8 月 20 日 月曜日	受講人数	30名
対象職種	教諭	認定番号	平 24-30610- 55884 号
主な対象者	高等学校(商業・情報関連)教諭		
講師	講師 白石 敬晶(経営学部教授) 真嶋 一郎(経営学部教授) 柚原 知明(経営学部教授)		
講座趣旨	受講に際しての情報技術(moodle)習得と情報教育論, 経営戦略論・経営組織論, 生産管理論の基礎および最新理論講座を踏まえ, 宮崎市内における製造メーカーを対象とした企業視察を行います。今日における情報技術習得と情報教育論, 経営学諸理論と実際の企業実態との考察を目的としております。		
講座日程	8:30～ 8:50 受付 8:50～ 9:00 オリエンテーション 9:00～ 9:55 情報技術(moodle)習得と情報教育論(白石敬晶) 9:55～10:00 休憩 10:00～10:55 経営戦略論・経営組織論(柚原知明) 10:55～11:00 休憩 11:00～11:55 生産管理論(真嶋一郎) 11:55～13:00 昼食休憩 13:00～13:45 筆記試験 13:45～16:45 バスに乗車し視察企業へ移動, 視察, 戻り		
認定方法	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、記述等の試験で確認します。		
教科書・教材等	当日、プリント資料を配付します。		
備考	企業視察への移動には、バスを手配いたします。対象企業については、宮崎市内の製造メーカーを予定しています。 尚、アンケート(受講の感想)については、後日情報技術(moodle)を活用してご提出いただきます。		

講座名	思わず買わせてしまう仕掛けづくり ～マーケティングの理論と実践	時間数	6時間
開催日	2012(平成24)年8月21日 火曜日	受講人数	30名
対象職種	教諭	認定番号	平 24-30610- 55885 号
主な対象者	高等学校(商業・情報関連)教諭		
講師	日高 光宣(経営学部教授) 岩切 寛文(経営学部講師)		
講座趣旨	「なぜ、こんなものを買ってしまったんだろう?」と感じたことはありませんか。そこには売り手側の仕掛けが隠されているのです。この巧妙な「罠?」づくりこそがマーケティング戦略なのです。あなたが泳げるようになった瞬間を思い出してください。儲けるためのノウハウを五感で体験することが大切なのです。そこで本講座では、マーケティング戦略の基本的な理論の伝授、それを踏まえて、宮崎県をテーマとするマーケティング戦略を作成していただきます。		
講座日程	8:30～ 8:50 受付 8:50～ 9:00 オリエンテーション 9:00～ 9:55 人生はマーケティングだ!(日高光宣) ●マーケティングの基本について学びます ・ニーズ:あなたのハッピーとは?・ターゲティング:口説き落としたいお相手は? ・ポジショニング:戦うリングはどこにある?・セグメンテーション:あなたの強みの住所は? 9:55～10:00 休憩 10:00～10:55 ヒット商品・サービスの舞台裏(日高光宣) ●儲けへの早道はあるのだろうか? ・イメージで惑わせ!・非常識の強さ!・クチコミとグチコミを駆使しろ! ・ニュースなあなたに大変身! 10:55～11:00 休憩 11:00～11:55 行きたくなるお店、儲かる売場(岩切寛文) ●売れない時代の「買い場」だから ・楽しい売場づくりを!・こだわりの売場づくりを!・陳列の基本条件とは? ・ビジュアル・プレゼンテーション 11:55～13:00 昼食・休憩 13:00～15:55 ご当地マーケティング戦略を作成してみよう (日高光宣、岩切寛文) ●宮崎県の発展のために、宮崎県民による宮崎県の特産品・財産を生かした新たなビジネス・新商品を考えてみましょう。 15:55～16:00 休憩 16:00～16:55 プレゼンテーション・筆記試験		
認定方法	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、記述等の試験で確認します。		
教科書・教材等	当日、プリント資料を配付します。		
備考			

講座名	IFRS+ICT時代の会計情報論	時間数	6時間
開催日	2012(平成24)年8月22日 水曜日	受講人数	30名
対象職種	教諭	認定番号	平24-30610-55886号
主な対象者	高等学校(商業・情報関連)教諭		
講師	浅井 重和(経営学部教授) 森田 英二(経営学部准教授) 出山 実(経営学部講師)		
講座趣旨	現在、高等学校における簿記・会計の講義は資格試験に向けた技術的な学習に偏りがちです。しかしながら、IFRS時代、ICT時代に有意義な学生を育成するためには、技術的な学習だけではなく、その前後にある基本的思考の理解やデータ活用能力の向上を欠かすことはできません。そこで、本講座では、IFRSに向けた現代会計の変容プロセスと、会計情報の活用を体験できるビジネスゲーム実習を行い、新しい会計学・経営情報論の教授方法を探ります。		
講座日程	8:30～ 8:50 受付 8:50～ 9:00 オリエンテーション 9:00～10:30 現代会計の変容(出山実) 10:30～10:45 休憩 10:45～12:15 ビジネスゲーム実習①:ルール説明とトライアル(森田英二) 12:15～13:15 昼休み 13:15～14:45 ビジネスゲーム実習②:意思決定とデータ活用の方法(森田英二) 14:45～15:00 休憩 15:00～16:30 筆記試験:IFRS+ICT時代の会計情報教育のあり方(浅井重和)		
認定方法	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、記述等の試験で確認します。		
教科書・教材等	当日、プリント資料を配付します。		
備考	ビジネスゲーム実習の際に電卓を使用します。各自、お持ちください。		

8. 申込方法

本学ホームページから下記の①、③の必要書類等をダウンロードし、必要事項を記入し学校長等の証明の上、顔写真1枚、返信用封筒2枚を同封し、下記申込期間に郵送(簡易書留)してください。(インターネット環境が使用できない場合は募集要項を郵送します。「10. 受講者募集要項請求方法」を参照してください。)

受付期間 平成24年5月16日(水)～8月3日(金)(当日消印有効)

必要書類等 詳細

①宮崎産業経営大学教員免許状更新講習受講申込書(両面コピーしてください)

必要事項を記載の上、顔写真(上半身無帽で縦4cm×横3cmのもの1枚。裏面氏名記入)を貼付し、学校長

等の証明を受けてください。

②顔写真1枚

申込前6ヶ月以内に撮影した正面、上半身無帽の縦4cm×横3cm の顔写真1枚。裏面に氏名を記入してください。

③教員免許状更新講習に関する事前調査アンケート

アンケート用紙を印刷の上、記入してください。

④返信用封筒2枚

返信先の郵便番号、住所、氏名を記入した長形3号(120×235mm)封筒に80円分の切手を貼付してください。

受講申込書提出先

〒880-0931 宮崎県宮崎市古城町丸尾 100 番地

宮崎産業経営大学 学生部学務課 教員免許状更新講習係 宛

受講許可者決定後、すみやかに受講の可否を通知し、受講許可者には受講料納付の案内をします。受講料は送付書類に記載の銀行口座に納付してください。受講料納付確認後、受講許可通知書を送付します。

9. 受講辞退について

受講を辞退される方は、申込手続(書類の提出のみ・受講料納付済)に関係なく、ご連絡(郵便、電話)ください。(Eメール不可。平成24年8月13日～15日は大学休業期間のため、受講辞退の連絡は郵便にてお願いいたします。)

※ 受講料の返還について

申込手続を完了された方が講座開講日前日(必着)までに所定の書類による教員免許状更新講習受講料返還請求をした場合、受講料から振込手数料を差し引いた金額を返還いたします。ただし、締切日(講座開講日前日)を過ぎて請求された場合には返還いたしません。なお、書類の提出については、書留郵便でお願いいたします。

10. 受講者募集要項請求方法

受講者募集要項を請求する場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、140円分の切手を貼付した返信用封筒(角形2号 240×332 mm)を同封し、「教員免許状更新講習募集要項請求」と朱書きの上、宮崎産業経営大学学生部学務課(〒880-0931 宮崎県宮崎市古城町丸尾 100 番地)へ請求してください。

なお、本学学務課カウンターでもお渡しいたします。

また、本学ホームページ(<http://www.miyasankei-u.ac.jp/>)から、募集要項、申込書等をダウンロードすることができます。

11. 問い合わせ先

宮崎産業経営大学 学生部学務課（教員免許状更新講習係）

〒880-0931 宮崎県宮崎市古城町丸尾 100 番地

電話:0985-52-3199(直通) FAX:0985-54-5334

E メールアドレス: kyomu2@po.miyasankei-u.ac.jp

(大学休業期間:平成 23 年 8 月 13 日～15 日)

12. その他

受講の際には、受講許可通知書と身分証明書(運転免許証、パスポート、職員証など)で本人確認を行います。

講習会当日は、会場内駐車場が利用できます。

●個人情報の取り扱いについて

所定申込用紙、事前アンケートなどでいただいた個人情報は、教員免許状更新講習に関する業務以外に使用いたしません。

講習受講の流れ

受講申込	平成24年5月16日(水)～8月3日(金) 教員免許状更新講習受講申込書(写真1枚貼付)、写真1枚、事前調査アンケート、返信用封筒2枚
受講可否通知・ 受講料納付案内の送付	5月下旬より随時
受講生 受講料納付	受講料は銀行振込
受講許可通知書の送付	提出書類・受講料納付確認後、郵送
受講・認定試験 事後評価アンケート	平成24年8月20日(月)・21日(火)・22日(水)
履修証明の発行・送付	平成24年9月10日までに送付

講習会場案内図



■バスをご利用の方

宮崎交通バス 清武・田野線「産経大入口」バス停下車。徒歩 3 分

■鉄道をご利用の方

JR 南宮崎駅よりタクシーで約 5 分、バス(バスをご利用の方参照)

■空港から

タクシーで約 20 分

■お車をご利用の方

【宮崎北部方面からの経路】

橋通から青島方面に向かいます。「源藤」交差点 を清武方面へ右折し、「産経大入口」交差点を右折します。
左手の産経大正門を通り過ぎ、第一駐車場よりお入り下さい。

【宮崎南部方面からの経路】

宮崎南バイパスを市内中心部に向かいます。「源藤」交差点 を清武方面へ左折し、「産経大入口」交差点を右折します。左手の産経大正門を通り過ぎ、第一駐車場よりお入り下さい。

※正門からは駐車場にアクセスできません。また、駐車場は第一駐車場、第二駐車場がございます。

※自転車・オートバイでお越しの方は正門から入っていただき、指定の駐輪場をご利用ください。